

平成28年度「前期選抜」、「後期選抜」についての主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意見等	対応
入学者選抜制度に係るもの	<p>(中) 前期・後期選抜とも同一校を志願する場合、後期選抜では、調査書の提出をなくしてほしい。</p> <p>(高) 入学確約書の提出をなくすシステムをお願いしたい。</p> <p>(中) (高) 茨城県の入学願書のように、入学確約書の内容を入学願書にもりこんでほしい。</p> <p>(中) (高) 休み明けの検査日はやめてほしい。</p> <p>(中) 1教科50分の検査を、1日5教科課すのは、受験生に負担である。</p> <p>(中) (高) 5教科(学力検査)を2日間に分けて実施してほしい。</p> <p>(高) 前期選抜2日目の検査について、なしの選択肢を検討してほしい。</p> <p>(中) (高) 前期選抜と後期選抜を一本化してほしい。</p> <p>(中) 入学検査料の支払いを、コンビニ振り込み等にできないか。</p> <p>(中) (高) 合格発表をホームページ上で行ってほしい。</p> <p>(中) 中学校長宛ての前期選抜結果通知書は不要である。</p> <p>(中) 後期選抜でも中学校長宛ての選抜結果の通知があってもよいのではないか。</p> <p>(中) 調査書の「総合所見」の欄をなくしてほしい。</p>	<p>○各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年千葉県公立高等学校入学者選抜方法等改善協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学者選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。</p>
その他	<p>(中) 期待する生徒像を生徒にわかりやすい表現にしてほしい。 学校によっては、表現が不明確で、中学校や保護者に誤解を与えかねない。</p>	<p>○期待する生徒像については、生徒の多様な能力・適性等を評価しておこなう「特色ある入学者選抜」の理念を継承し、各高等学校が定めるものとなっています。志願者に一層わかりやすい表現となるよう、高等学校に引き続き働きかけていきます。</p>
	<p>(中) 出願時に生徒が長時間待たされた学校があった。</p>	<p>○各地区の実施要項説明会で、高等学校に対して、ミスを起こさないよう慎重に受付事務をおこないつつ、志願者に配慮して、迅速に事務手続きが進むよう、効率的な受付事務体制の整備をお願いしました。併せて、中学校に対しても、午前と午後に分散して志願者に出願させるなどの御協力をお願いしました。</p>